

経済産業省製造産業局長賞

受賞者名

久野金属工業株式会社 久野 忠博 殿

受賞取組の概要

久野金属工業では経営効率化と品質向上を目指し、関連会社のマイクロリンクと共同でクラウドベースの業務管理システム「IoTGODX」を開発した。従来の紙やエクセルを用いた管理方法では、情報共有やノウハウの蓄積に限界があり、属人化の課題もあったため、新システム導入を決断したものである。「IoTGODX」には以下の3つの特徴がある。

①リアルタイムな情報共有と一元管理

紙やエクセル管理の限界を解消し、クラウド上でデジタル化された品質チェックシートやマニュアルをリアルタイムで共有・管理することで、業務の透明性を向上させる。

②部門横断的なノウハウ共有と技術伝承の促進

営業部ではノウハウの共有による顧客満足度と営業効率の向上を実現し、金型部門では技能伝承ツールとして技術の標準化をサポートする。

③他システムとの連携による生産性向上

コロナ直前に開発した設備向け「IoTGO」との連携により、工場全体の生産性を平均30%以上向上させ、持続的な経営と業務改善を推進している。

上記システムは社内外に展開され、素形材産業全体の経営効率化と品質向上を支援し、今後も持続的な経営と発展を目指している。



経営に直結する IoTGODX による情報の見える化イメージ